

応募事例

【工法の種類】ウッドピタフレーム

【応募者名】株式会社ウッドピタ

ウッドピタフレーム補強

1 ウッドピタフレーム 半間タイプ (4.2kN/本)
基礎仕様: ランク I (鉄筋コンクリート)

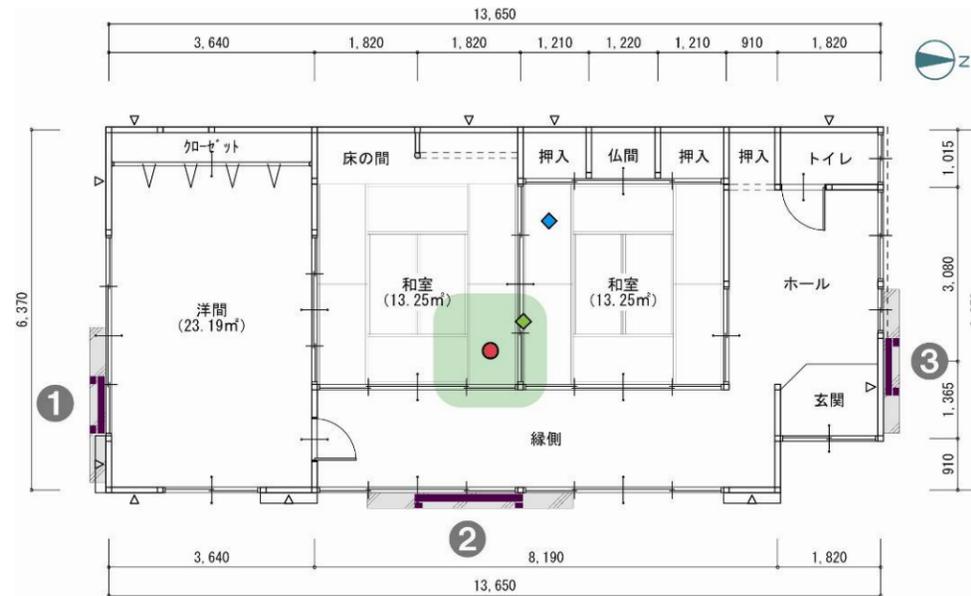


2 ウッドピタフレーム 標準タイプ (5.5kN/本)
基礎仕様: ランク I (鉄筋コンクリート)



施工物件の耐震診断では、非常に重い建物・無筋コンクリート基礎・平屋建てと条件が悪く、上部構造評点 0.27 と非常に低い結果でした。間仕切りに壁が少なく、南・東面には大きな開口部が設けられ壁の配置が大きく偏っている状況でした。在来工法では開口部を潰して壁の新設など、大掛かりな工事が予想され、採光や通気、使い勝手を現状のまま確保することはできません。

ウッドピタフレーム補強ではそれらの問題を解決し、採光や通気、使い勝手はそのままに、工事中でも部屋の中は使用可能です。



今回の補強工事では東面の大きな開口部分を補強することで配置の偏りを改善し、評点の大幅アップを図りました。

又、ウッドピタフレーム補強は基礎の打増しを行う為、無筋コンクリート基礎の住宅でも効果的に補強が行えます。

結果的に、外部のみの補強で上部構造評点を 0.87 まで改善しました。



ウッドピタアンカー設置 ウエッジ式アンカー設置 打増し基礎配筋 鉄骨フレーム取付け 打増し基礎コンクリート打設

- 耐震診断値
改修前 0.27 → 改修後 0.87
- 改修にかかった工事費
200万円 (調査費、設計費込み)
- 改修にかかった工事期間
約 1.5ヶ月
(ウッドピタフレーム製作約 2週間を含む)

建物概要

- | | |
|----------------|-------------------|
| 所在地 ●●● 安城市 | 建物仕様 ●●● 非常に重い建物 |
| 建築年 ●●● 昭和49年 | 屋根 ●●● 土葺き瓦 |
| 階数 ●●● 平屋建 | 基礎 ●●● 内壁・外壁とも土壁 |
| 延面積 ●●● 85.29㎡ | 壁 ●●● 無筋コンクリート布基礎 |

3 ウッドピタフレーム 半間タイプ (4.2kN/本)
基礎仕様: ランク I (鉄筋コンクリート)

